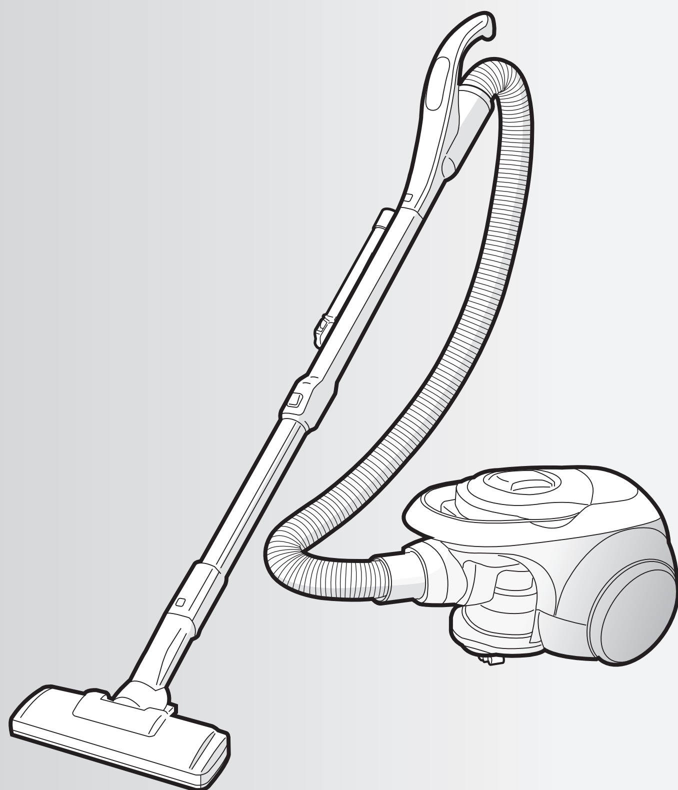
SHARP

掃　除　機
取扱説明書

形名

イー　シー　　シー　ピー

EC-CP11



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、
財産への損害を防止するため、
お守りいただくことを
説明しています。



■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠注意	「けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある」内容を示しています。

⚠ 警告

感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐ

■差込プラグ・電源コードは



- **差込プラグ・電源コードを破損させない。**
  - **無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない。**
  - 吸込口の回転ブラシに巻き込ませない。
  - 傷付けない・重いものを載せない。

  (コードが傷み、火災・感電の原因)

- **ゆるんだコンセントは使わない。**
- **ぬれた手で抜き差ししない。**
- **差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない。**

  (感電・ショート・発火・けがの原因)



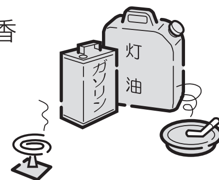
- **定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。**
  (他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)
- **差込プラグのほこりは定期的にとる。**
  プラグを抜き、乾いた布で拭く。
  (プラグにほこりなどが溜ると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- **差込プラグは根元まで確実に差し込む。**
  (不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)
- **お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く。**
  (感電やけがの原因)

■使用場所・ご使用時は

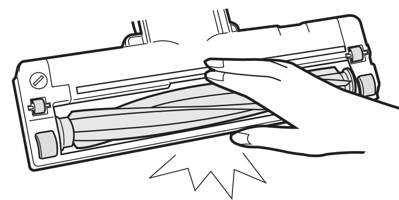


- **引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない。**
  - 灯油・ガソリン・線香
  - ベンジン・シンナー
  - タバコの吸殻
  - トナーなどの可燃物など

  (爆発や火災の原因)



- **水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない。**
  (感電やショート・発火の原因)
- **絶対に分解したり修理改造しない。**
  (火災・感電・けがの原因)
  修理はお買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談を。19ページ
- **回転ブラシやローラースイッチ(セーフティーストップ機構)には触れない。**
  (手などにけがをする原因)
  とくにお子様にはご注意を。



■異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい臭いがする。

▶ すぐに 切 を押し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

お願い

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ずしなければいけない「強制」内容です。



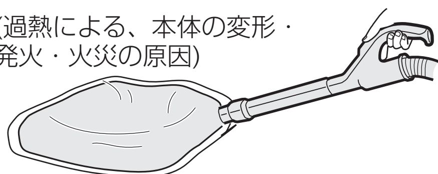
注意 感電や火災など事故や大けがを防ぐ

■ご使用時は



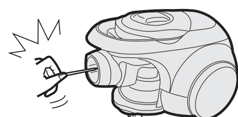
- **排気口をふさがない。**
- **吸込口をふさいで長時間運転しない。**

(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- **火気に近付けない。**
(本体の変形によるショート・発火の原因)

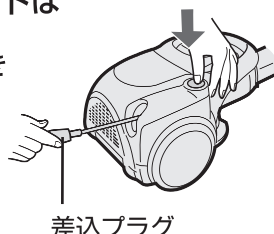
- **ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない。**
(感電や故障の原因)



■差込プラグ・電源コードは



- **電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。**
(プラグが当って、けがをする原因)



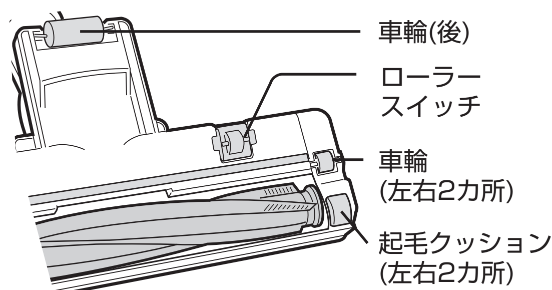
- **差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。**
(感電やショートし、発火する原因)

- **使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
(けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・車輪(後)・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、使用を中止し新しいものにお取り替えください。(8ページ)
交換用部品をお買い求めの際は、お買いあげの販売店にご相談ください。



- **このようなものは吸わせないでください。**
(内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)
  - 液体や湿ったごみ
  - ひも類
  - 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
  - 大量の砂
  - 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる

- **細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください。**(12～15ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)

- **ダストカップセットを、はずした状態で運転しない。**

- **土間など土足で歩く場所を掃除しない。**

- **床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない。**
(床面などを傷付ける原因)

- **回転ブラシに注油しない。**
(プラスチックが割れる原因)

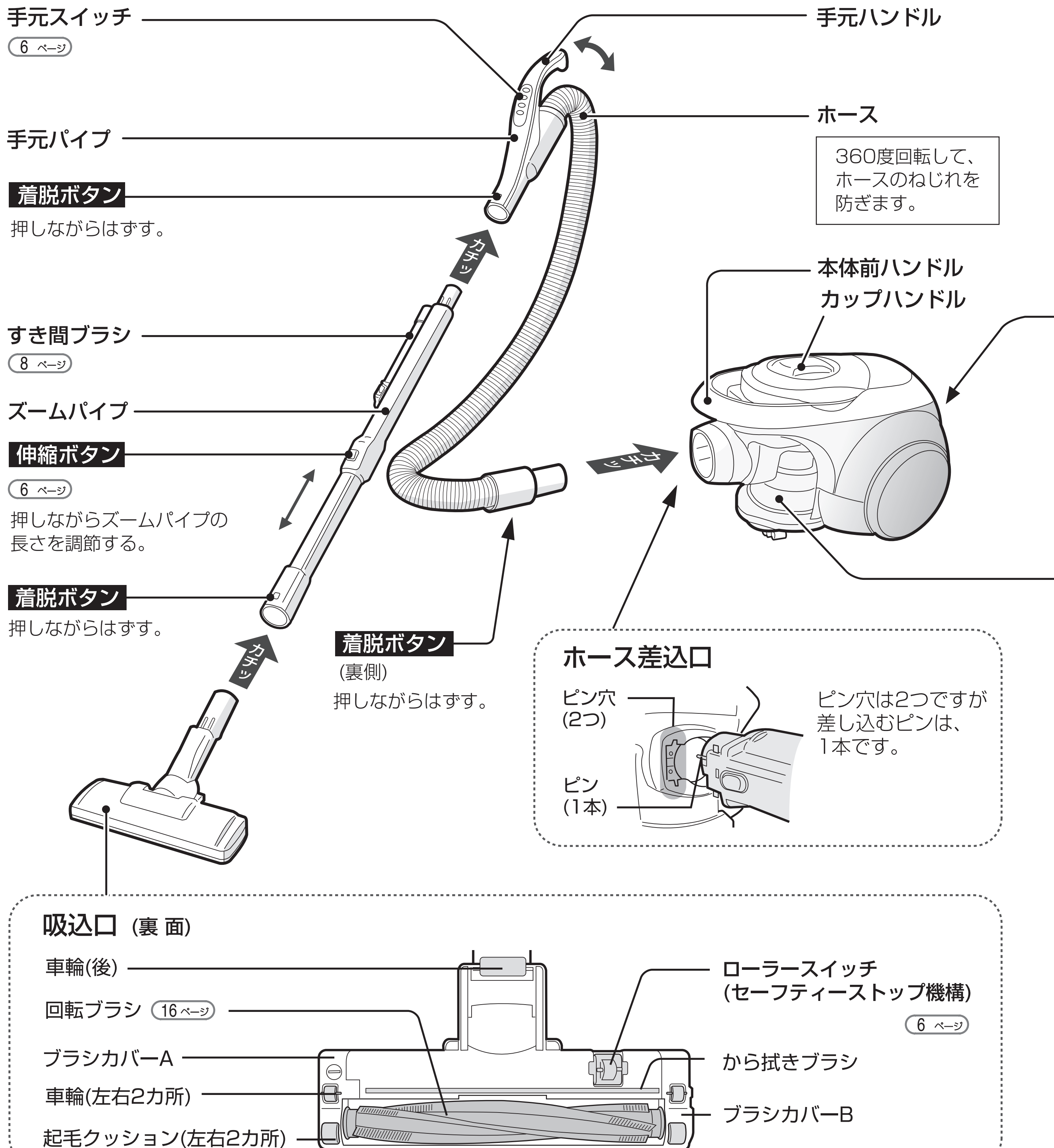
- **運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません。**

- **この掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません。**
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえ

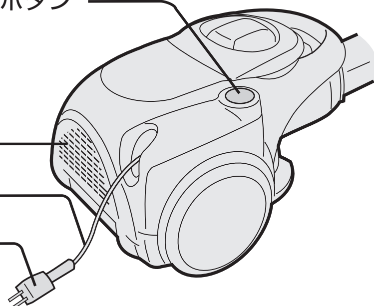
組み立てかた

（　　ページ）内の数字は主な説明のあるページを示します。

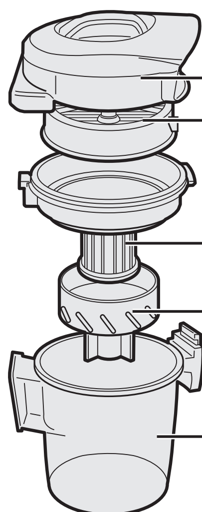


付属品

本体の上面と背面

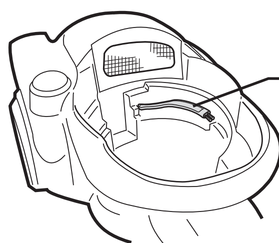


ダストカップセット 10〜15 ページ



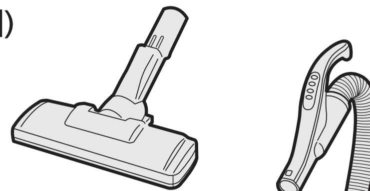
クリーニングブラシ



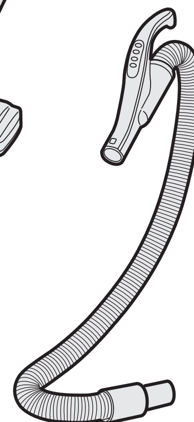


標準付属品

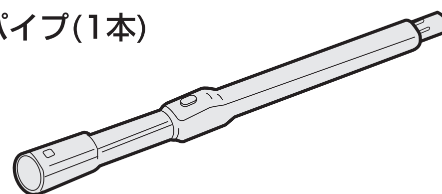
● 吸込口(1個)



● ホース(1本)

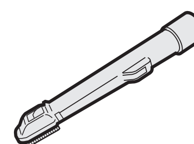


● ズームパイプ(1本)



応用付属品

● すき間ブラシ(1個) 8 ページ



印刷物付属品

● 取扱説明書（保証書付）（1部）

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

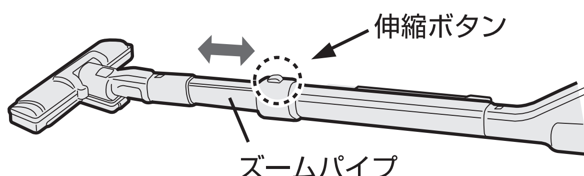
掃除する

基本的な使いかた

1 準備する

① 吸込口を付ける。

② ズームパイプの長さを調節する。

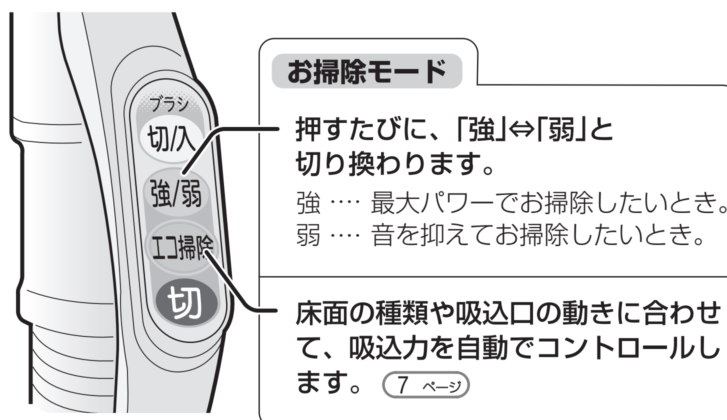


③ 差込プラグをコンセントに差し込む。

電源コードは

- 電源コードは赤マーク以上、引き出さないでください。(断線・ショートの原因)
- 巻き取るときは、コード巻き取りボタン (5 ページ) を最後まで押し込んでください。
- 巻き取れないときは、1～2m引き出して、再度巻き取ってください。

2 始める 強/弱 または エコ掃除 を押す。



お掃除モード

押すたびに、「強」⇔「弱」と切り換わります。

強 …. 最大パワーでお掃除したいとき。
弱 …. 音を抑えてお掃除したいとき。

床面の種類や吸込口の動きに合わせて、吸込力を自動でコントロールします。 (7 ページ)

回転ブラシの回転を止めるときは ブラシ 切/入 を押す。

- 押すたびにブラシの回転が「切」⇔「入」と切り換わります。

お知らせ

- **最初に ブラシ 切/入 だけを押した場合は、掃除機は運転しません。**
- 吸込口を床から浮かすと安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構)
- 回転ブラシの回転を止めた状態でお掃除中に エコ掃除 を押すと自動的に回転ブラシが回転します。

ご注意

- お掃除中に伸縮ボタンを押さないでください。(ズームパイプが縮み、指を挟む原因)
- 吸込口やすき間ブラシを取り付けずにお掃除すると傷付きや故障の原因になります。

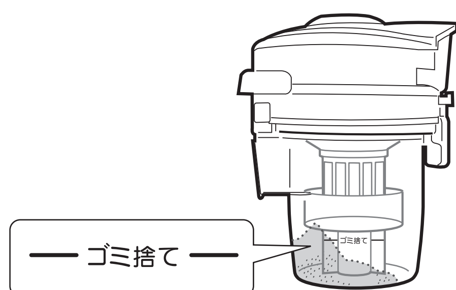
3 終わる

① 切 を押す。

② 差込プラグを抜く。

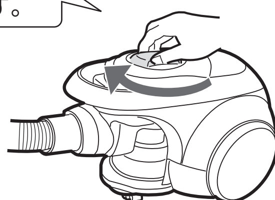
③ ごみを捨てる。(10 ページ)

ごみは「ゴミ捨てライン」を越える前に捨ててください。(10ページ)



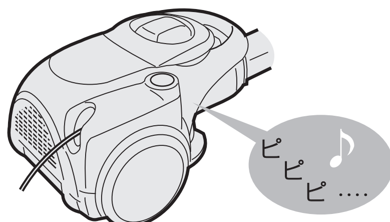
ごみを捨てる前とダストカップセットをお手入れする前は、カップハンドルを回してください。(12ページ)

カップハンドルを回すとHEPA(ヘパ)クリーンフィルターに付着したほこりが、ダストカップ内に落ちます。



ダストカップセットや吸込口は、定期的にお手入れしてください。(12~16ページ)

お掃除中に「ピピピ ….. 」とお知らせ音が鳴ったら、ごみを捨て、フィルターのお手入れをしてください。(12~15ページ)



エコ掃除モード

床面の種類や吸込口の動きに合わせて、吸込力を自動でコントロールします。

1. (エコ掃除) を押す。

2. 吸込口でお掃除する。

   床面の種類や吸込口の動きに合わせて、吸込力が自動で変わり、お知らせ音が鳴ります。

   - (ブラシ 切/入) を押して、回転ブラシの回転を止めると、床面の種類が変わっても吸込力は変化せず弱い吸込力のままで運転します。
   - 吸込口を持ち上げたり、はずしたり、すき間ブラシを付けたりすると、吸込力を大幅に弱くしたスタンバイ状態になります。
   - 同じ床面でも掃除のしかたによって、吸込力が変わることがあります。

吸込力が頻繁に変わってお掃除しにくいときは、エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。

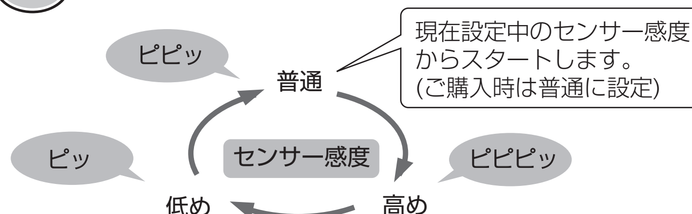
- じゅうたんで頻繁に変わるとき。　→センサー感度を「高め」にする。
- フローリングで頻繁に変わるとき。→センサー感度を「低め」にする。

1. **差込プラグをいったん抜いてから、再度コンセントに差し込む。**

2. **(ブラシ 切/入) を4秒以上押す。**

   お知らせ音「ピッピッピッ」が鳴ります。

3. **(エコ掃除) を押す**　押すたびにセンサー感度が変わります。



4. **(切) を押して決定する。**

   (お知らせ音「ピー」が鳴ります)

掃除する（つづき）

吸込口

お掃除のコツ

吸込口を軽くゆっくりとすべらせるようにかける。

（床面に押し付けてすばやく何度も前後させるより楽で、効果的です。）

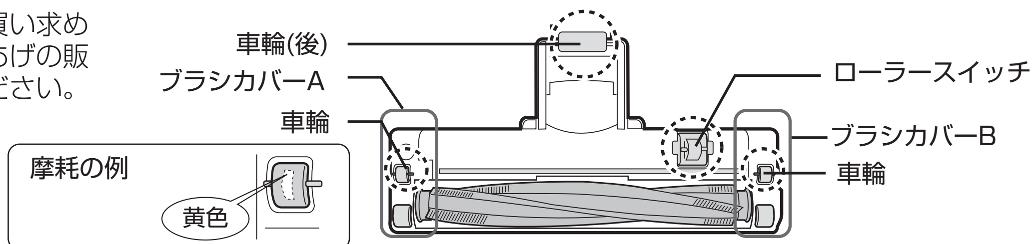
▼

★負担を減らして掃除機を長持ち。
★床面の傷付きを防止。
★効率的なお掃除で楽に省エネ。

- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で、光沢に差ができることがあります。
  その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 玄関マットなどが吸い付く場合は、お掃除モード「弱」でお掃除してください。

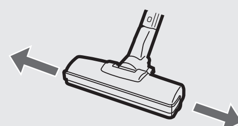
◌ 部が摩耗して黄色が出てきたときは、使用を中止し、新しいものにお取り換えください。

交換用部品をお買い求めの際は、お買いあげの販売店にご相談ください。

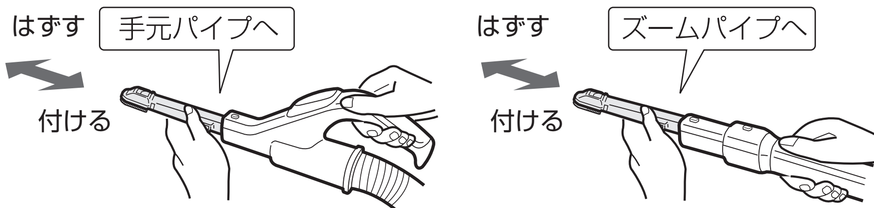


ご注意

- 車輪などが摩耗したままで、新しいものに取り換えずにそのまま使用を続けると、床面を傷めることがあります。
- 吸込口を無理に横方向に動かすと、◌ 部が早く摩耗し、床面を傷付けるおそれがあります。
- ペットの毛などが車輪に巻きついて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。16ページ



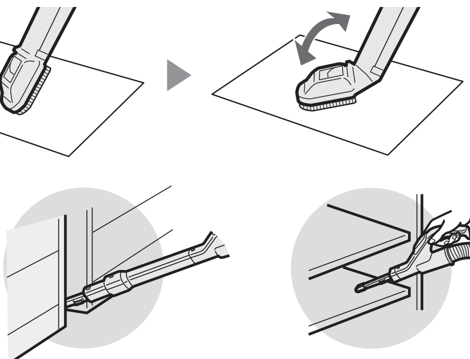
すき間ブラシ（お掃除モード「弱」でお掃除する）



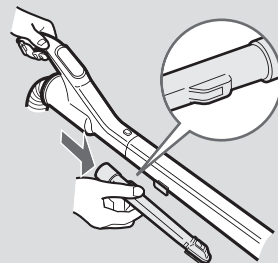
- 床面などの傷付きに気を付けてお使いください。
- ピアノなど傷付きやすい物には使用しないでください。

- すき間ブラシの先端部は、床面に接するように曲がります。

- 机や棚の上・家具のすき間・窓のサッシ・エアコンなどをお掃除するときに便利です。

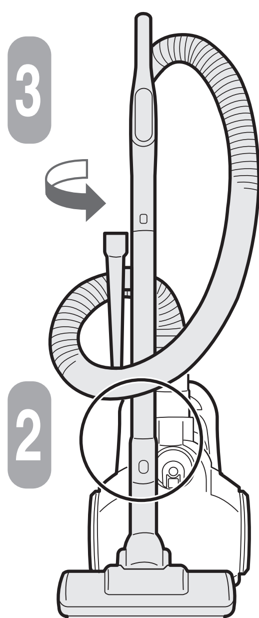


ズームパイプのフックに差し込んで収納します。

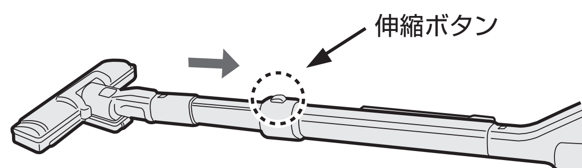


収納する

スタンド収納

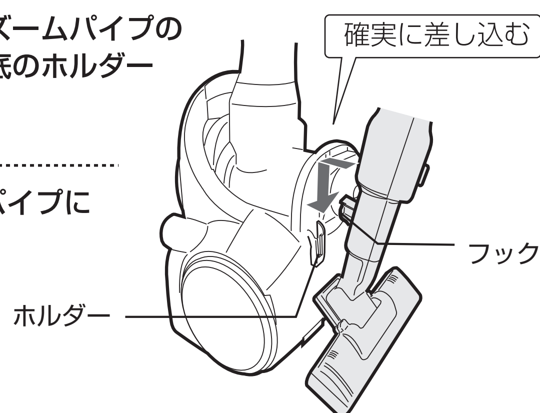


1 ズームパイプを縮める。

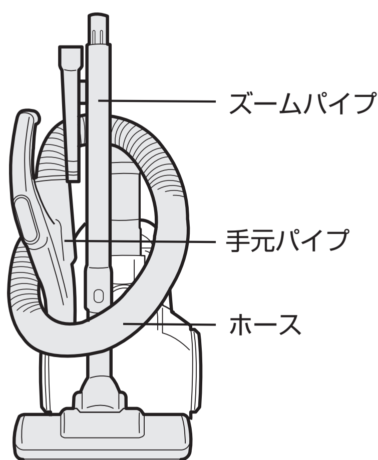


2 本体を立てて、ズームパイプのフックを、本体底のホルダーに掛ける。

3 ホースをズームパイプに巻き付ける。

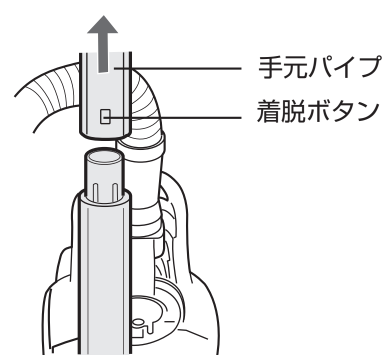


コンパクト収納



1 スタンド収納 ❷ の状態から着脱ボタンを押して、手元パイプをはずす。

2 ホースを、ズームパイプに巻き付け、手元パイプを本体とホースの間に差し込み、固定する。



ご注意

- **収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースやズームパイプがはずれた場合、床面などの傷付きや、けがをするおそれがあります。**
- 収納する前に必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- フックをホルダーに掛けた後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。
- ズームパイプを縮めるときは指を挟まないよう、ご注意ください。

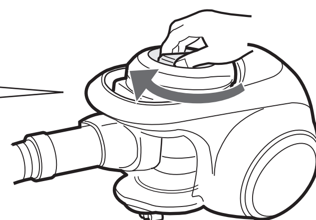
ごみを捨てる

ごみを捨てる前に

1

カップハンドルを4～5周回す。

カップハンドルに連動して、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターに付着したほこりが、ダストカップ内に落ちます。



ダストカップセットをはずす

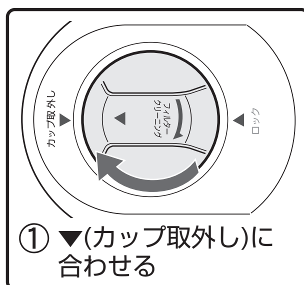
1

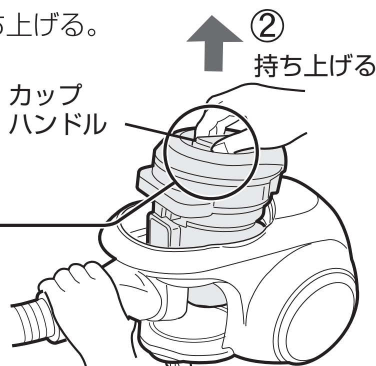
差込プラグをコンセントから抜き

本体からダストカップセットを取り出す。

① カップハンドルを回して、▲を▼(カップ取外し)に合わせる。

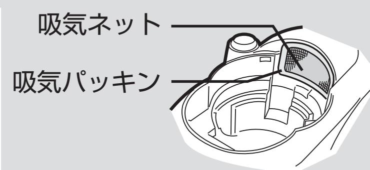
② ダストカップセットを持ち上げる。





- カップハンドルを回したときの「カタカタ」音は、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりを落とす音です。異常ではありません。

- 本体の吸気ネットと吸気パッキンは取りはずせません。

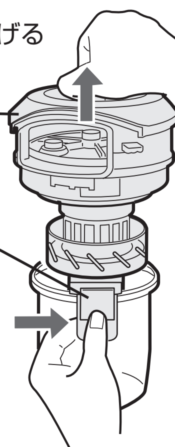


2

ダストカップをはずす。

① ダストカップボタンを押し

② カバー部をゆっくり持ち上げる。



- はずすときやごみを捨てるときは、ごみ箱などの上で静かにおこなってください。ごみがこぼれたり、舞い散ることを防ぐことができます。
- 筒型フィルター(上)にごみが付着しているときは、取り除いてください。

3

ごみを捨てる。



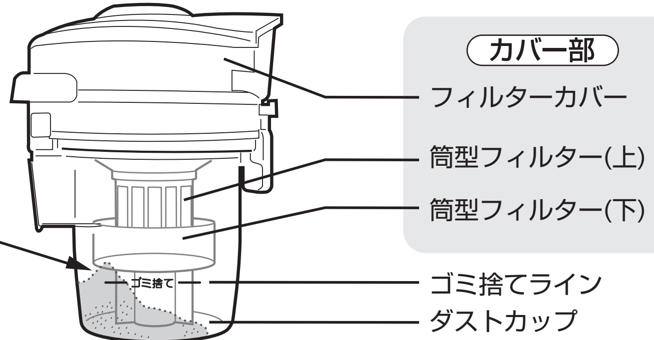
衛生面から、お掃除のたびにごみを捨てることをおすすめします。



ゴミ捨てライン

「ゴミ捨てライン(── ゴミ捨て ──)」を越える前にごみを捨ててください。

- ラインを越えて使用すると筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下します。
- ごみが片寄ってたまっている場合も、ラインを越える前にごみを捨ててください。

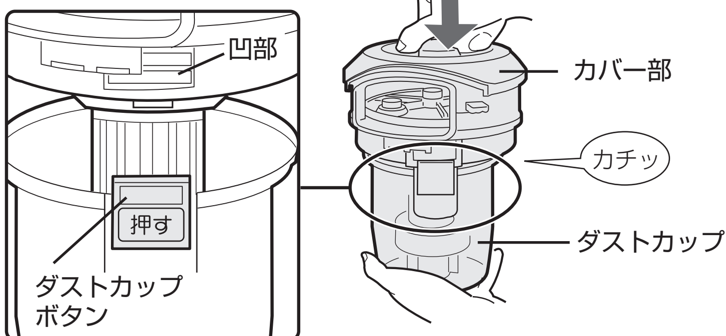


ダストカップセットを取り付ける

1

カバー部とダストカップを確実に組み立てる。

① カバー部の凹部とダストカップボタンを合わせて
② 押し込む。



- ダストカップのごみを捨ててから組み立ててください。
  ごみが入っている状態ではカバー部が取り付きません。
- ダストカップセットを、確実に本体に取り付けないと、吸込力が低下したりモーターにごみが入るなど故障の原因になります。

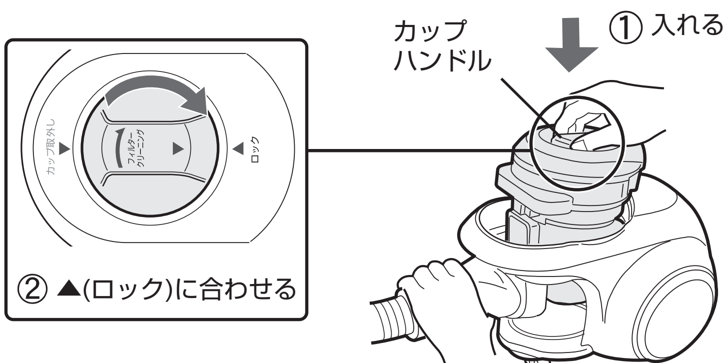
確実に取り付けるには

- 本体収納部の底のごみや異物を取り除く。
- 取り付け後、ダストカップセットを少し持ち上げ、ロックされているか確認する。

2

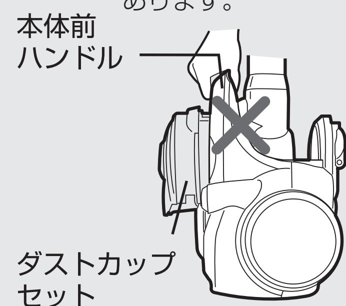
ダストカップセットを本体に取り付ける。

① ダストカップセットを本体に入れる。
② カップハンドルを回して、▼を▲(ロック)に合わせる。



ご注意

- 確実にロックしてください。ロックせずに本体前ハンドルを持った場合などは、ダストカップセットが抜け落ちることがあります。



お手入れする

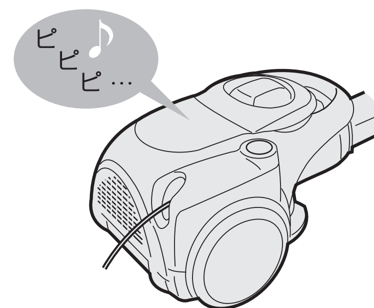
ダストカップセット

- 掃除機の性能を保つために、ダストカップセットは定期的にお手入れしてください。
- このようなときもお手入れしてください。
  - 筒型フィルター(上)にごみがからみ付いたとき。
  - ダストカップセットの汚れが気になったとき。
  - 細かい粉類を吸わせたとき。

お手入れをしないとフィルター類が目詰まりし、下記のようなことが発生します。

- 吸込力が弱くなる。
- 運転音が変化したり、大きくなる。
- 本体が熱くなる。

お掃除中に「ピピピ …」とお知らせ音が鳴ったときは、フィルターが目詰まりし、吸込力が弱くなっています。運転を止め、以下の処置をしてください。



そのまま運転を続けた場合は、自動的に運転が止まります。

① **差込プラグを抜き、ごみを捨てる。**

② **筒型フィルター・HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れする。** 12～15 ページ

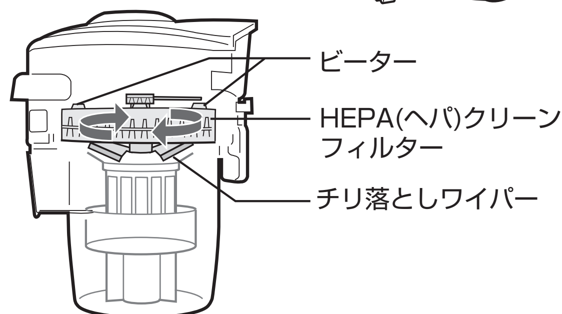
- 続けてお掃除したいときは、2分以上たってからおこなってください。(2分以内に再開すると、再び鳴ることがあります)
- 室温やお掃除モードなどにより、鳴らないまま吸込力が弱くなったり運転音が変化することがあります。その場合も同様にお手入れしてください。

お手入れする前に

1 **カップハンドルを4～5周回して、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりをダストカップ内に落とす。**

カップハンドルに連動して、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのビーターと、チリ落としワイパーが回転し、フィルターに付着したほこりをダストカップ内に掃き落とします。

カップハンドルを4～5周、回す。



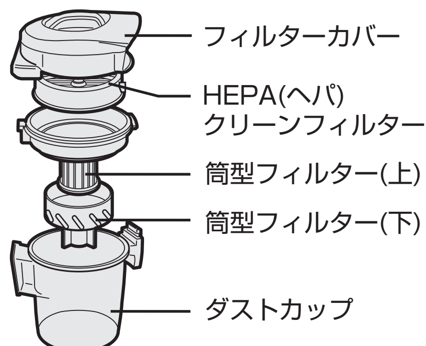


警告



お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

【感電や、けがの原因】

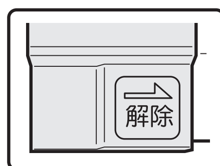


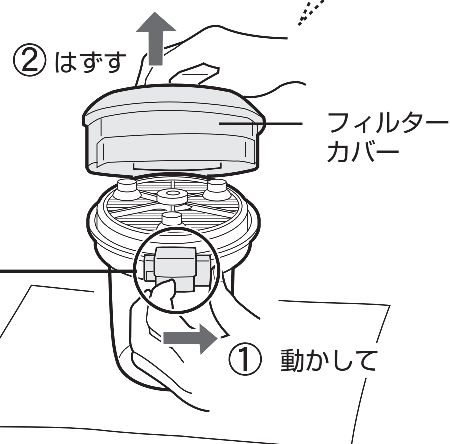
各部をはずす

はずすときにごみがこぼれる場合があります。
新聞紙などの上に置いてはずしてください。

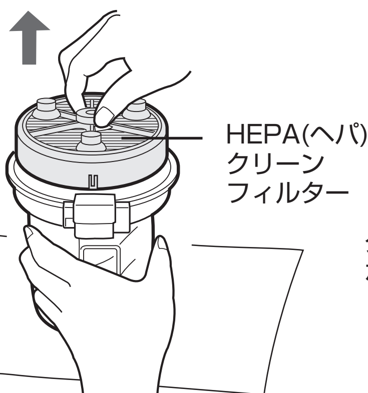
1 差込プラグをコンセントから抜き
本体からダストカップセットを取り出す。 (10ページ)

2 **フィルターカバーをはずす。**

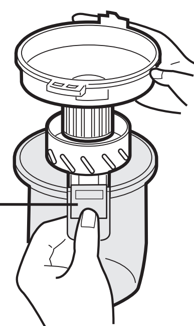




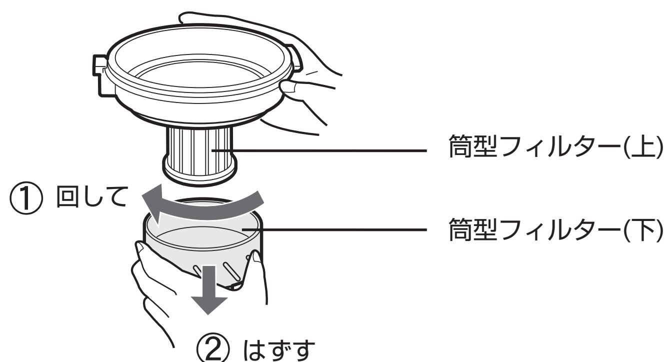
3 **HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをはずす。**



4 **ダストカップをはずす。** (10ページ)



5 **筒型フィルター(下)をはずす。**
筒型フィルター(下)を矢印方向に回す。



お手入れする (つづき)

ダストカップセット (つづき)

お手入れする

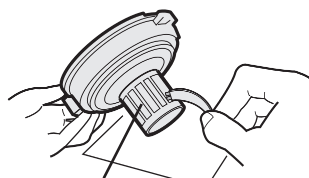
● 付属のクリーニングブラシ (15ページ) 以外でお手入れしないでください。
● 新聞紙などの上でおこなってください。
● 薬剤や温水などを使用しないでください。

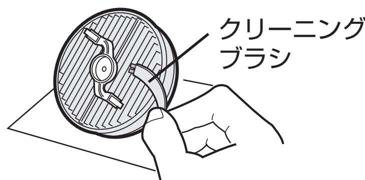
● 各部品を洗ったあとは、風通しのよい所で陰干しし、十分に乾燥させてください。水分が残ったまま使用すると、においの発生や故障の原因になります。(ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください)

筒型フィルター(上)　月1回を目安に・水または中性洗剤で洗う

HEPA(ヘパ)クリーンフィルター　3カ月に1回を目安に水洗い

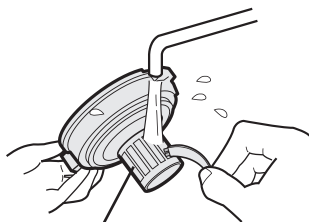
1 クリーニングブラシ (15ページ) でごみを取る。

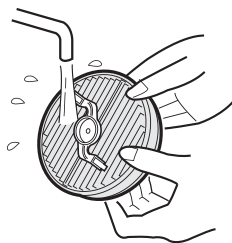




●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターは、強くこすらない・指で押さない・先のとがったもの(つまようじなど)は使わないでください。

2 汚れが気になる場合は洗う。





●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのにおいがどうしてもとれない場合は水1Lに対し、衣類用漂白剤10mLで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。

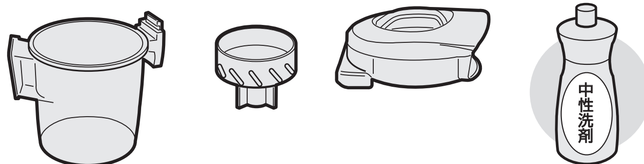
3 十分に乾燥させる。

乾燥時間目安　1日

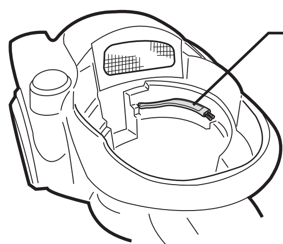
ダストカップ・筒型フィルター(下)・フィルターカバー

汚れが気になったときに・中性洗剤で洗う

洗った後はしっかり水を切り、
十分に乾燥させる。



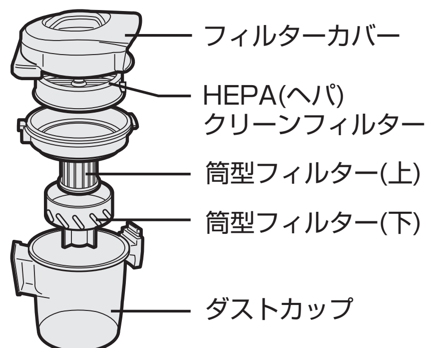
クリーニングブラシ



本体に装着済みです。

収納するときはダストカップセットをはずし、左図の向きに合わせて収納する。

ダストカップセット

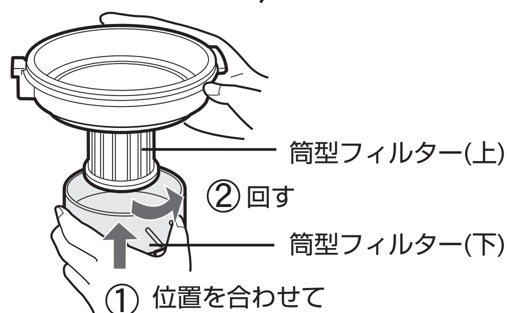


各部を組み立てる

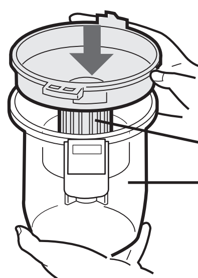
1 筒型フィルターを組み立てる。

① 筒型フィルター(下)を、筒型フィルター(上)に合わせる。

② 矢印方向に回す。

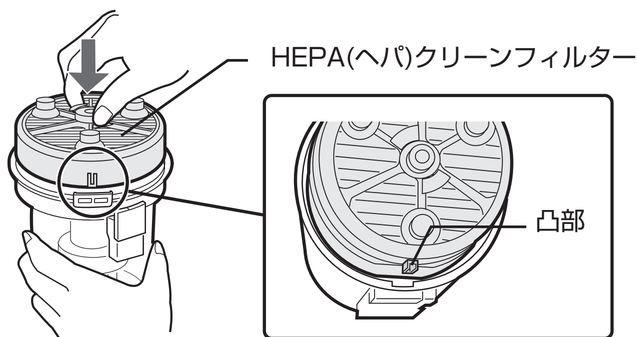


2 筒型フィルターとダストカップを組み立てる。



3 HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを取り付ける。

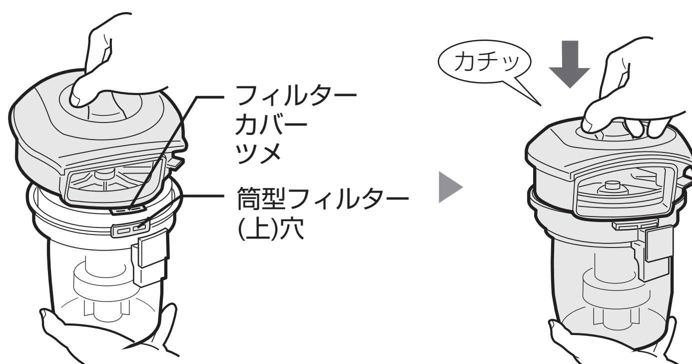
HEPA(ヘパ)クリーンフィルターの凸部を、凹部に合わせる。



4 フィルターカバーを取り付ける。

① フィルターカバーのツメを筒型フィルター(上)の穴に掛けて

② 「カチッ」と音がするまで押し込む。



5 ダストカップセットを本体に取り付ける。

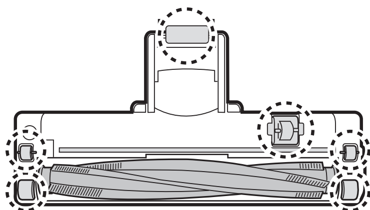
11 ページ

お手入れする (つづき)

吸込口(回転ブラシ) 糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみついたとき

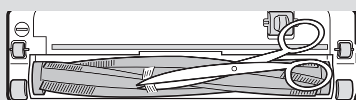
ごみを取り除く

1

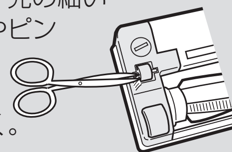


◌ 部にからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。

● 回転ブラシにからみついたときは、溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)



● 車輪などにからみついたときは、先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。



◌ 部が摩耗していたら、使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。(8 ページ)

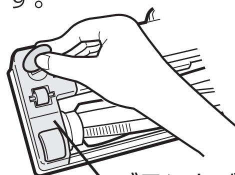
回転ブラシを水洗いするとき

● 爪で回さない。(けがの原因)
● 強く回さない。(破損の原因)

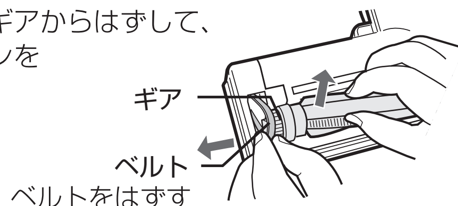
1 **回転ブラシをはずす。**

① コインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーAをはずす。



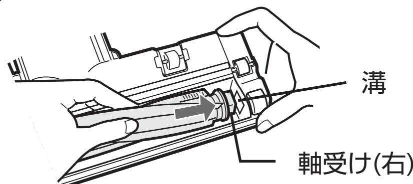


② 回転ブラシを少し持ち上げ、ベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす。

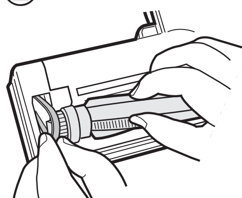


2 **回転ブラシを水洗いし、十分に乾燥させてから** (※吸込口ごと洗わないでください)
回転ブラシを取り付ける。

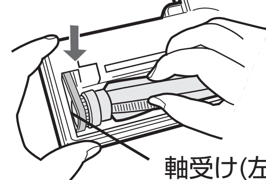
① 軸受け(右)を溝の奥まで入れる。



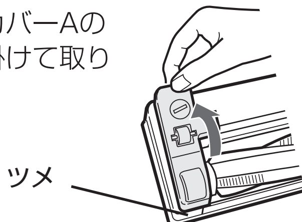
② ベルトをギアに掛け、溝に入れる。



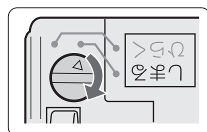


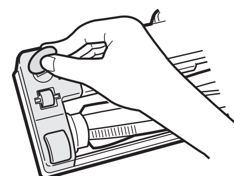


③ ブラシカバーAのツメを掛けて取り付ける。



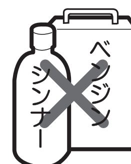
④「しまる」まで回す。





本 体 汚れが目立ってきたときに

●本体の汚れが目立ってきたときは、水または中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。



故障かな?

修理のご依頼やお問い合わせの前に、
下記内容 をお調べください。



	こんなとき	お調べください	参照ページ
運転しない・止まる	「ピピピ ·····」とお知らせ音が鳴り途中で止まる (12ページ)	●筒型フィルター(上)や、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。 ●ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ●ティッシュなどの大きいごみが筒型フィルター(上)に巻き付いていませんか。 ●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	12〜15 10 12〜15 —
熱い	本体が熱い	●筒型フィルター(上)や、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。	12〜15
	本体は運転時、40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
	差込プラグ・電源コードが熱い	●差し込みがゆるくぐらついていませんか。 ●延長コードを使用していませんか。(コンセントに直接差し込んでください)	— —
	差込プラグ・電源コードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
におう	排気がにおう	●ダストカップにごみが溜まっていませんか。(ごみの種類によってはにおう場合があります) ●筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを、水洗いした後、十分に乾かしていますか。	10 12〜15
吸込力・音	吸込力が弱い 運転音が変化した・大きくなった	●筒型フィルター(上)や、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが、目詰まりしていませんか。 ●ダストカップにごみが溜っていませんか。 ●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	12〜15 10 —
ダストカップセット	本体に取り付けられない	●本体の収納部の底にごみがありませんか。 ●カバー部をダストカップに正しく取り付けていますか。 ●クリーニングブラシを正しく収納していますか。	11 11 15
	ダストカップセットを組み立てられない	●ダストカップの底にごみが溜まっていませんか。 ●筒型フィルター(上)にごみが巻き付いていませんか。 ●カバー部の各部品を、正しく組み立てていますか。	10〜11 12〜15 15
吸込口・回転ブラシ	吸込口からカラカラ音がする	●ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。	4
	回転ブラシが回転しない	●吸込口を床から離すと、安全のため回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構) ● ブラシ 切/入 が「切」になっていませんか。 ●毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。	6 6 16
	吸込口が吸い付いて動かない	●吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどをお掃除モード「強」でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、ブラシの回転が止まることがあります。その場合いったん電源を切ってください。約5〜6分すると、自動停止機能が解除されて使用することができます。	—
	吸込口の動きが悪い	●吸込口の車輪に毛髪などが、巻き付いていませんか。	16
エコ掃除モード	吸込力が頻繁に変わる	●エコ掃除モードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力が頻繁に変わる場合は、お掃除モード「強」または「弱」でお掃除してください。	7

仕　様

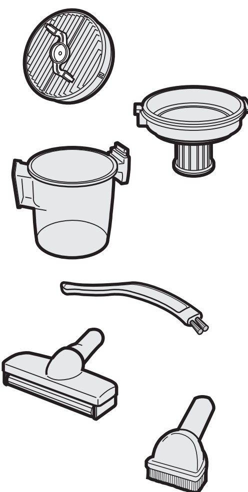
電　　源	100V　50-60Hz
消費電力※1	1000〜約240W
吸込仕事率※1	450〜約80W
運　転　音※1	64〜約55dB
集じん容積	0.3 L
質　　量	5.3kg（吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む）
本体寸法(mm)	幅257×奥行347×高さ243
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(〜最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。
※1 消費電力・吸込仕事率・運転音の最小値は、お掃除モード「弱」運転時の数値です。エコ掃除モードのスタンバイ状態では、上記数値より小さくなります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および価格は2010年6月現在のもので変更する場合があります。価格は希望小売価格(税抜価格)です。



- **HEPA(ヘパ)クリーンフィルター**
  流通コード　217 337 0417
  4,620円(4,400円)
- **筒型フィルター(上)**
  流通コード　217 344 0019
  2,520円(2,400円)
- **ダストカップ**
  流通コード　217 137 0264
  2,310円(2,200円)
- **クリーニングブラシ**
  流通コード　217 310 0220
  630円(600円)
- **ふとんブラシ**
  流通コード　217 935 0674
  1,260円(1,200円)
- **ぴったりソフトブラシ**
  流通コード　217 935 0147
  630円(600円)

交換用別売品　摩耗時などの交換に 8 ページ

- **回転ブラシ**
  流通コード　217 310 0224
  2,940円(2,800円)
- **ブラシカバーA**
  流通コード　217 110 2683
  1,680円(1,600円)
- **ブラシカバーB**
  流通コード　217 110 2684
  1,680円(1,600円)

A　B

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは　持込修理

1 「故障かな?」(17ページ)を調べてください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

補修部品について
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。



長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい臭いがする。

ご使用中止
事故防止のため、すぐに 切 を押し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶ パソコン ［シャープ　お問い合わせ］ 検索

http://www.sharp.co.jp/support/



使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）
●月曜～土曜：**9:00～18:00**
●日曜・祝日：**9:00～17:00**

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電　話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県全域(離島を含む)および鹿児島県奄美市・大島郡を除く。

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税別)

■修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

①

お引き取り

当社指定の運送業者がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日は、ご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は、土、日、祝日を除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は当社指定の運送業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

②

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金(修理料金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。
■当社指定の運送業者が修理完了品を、お届けに伺います。
■サービス料金(修理料＋利用料)を指定運送業者に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。　空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続※し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の風量を測定した当社試験において、未使用のダストカップで試験ごみ吸引前の初期データと、ゴミ捨てラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！
掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎エコ掃除モードでかしこくお掃除を！
「強」のみでお掃除すると、床面や状況によっては、消費電力の無駄が生じていることがあります。「エコ掃除モード」でお掃除すると、センサーが床面や掃除動作に合わせた掃除モードを自動的に切り替えて掃除をするので、無駄な電力を抑えます。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶



シャープ　お問い合わせ　検索

http://www.sharp.co.jp/support/



使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間（年末年始を除く）
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電　話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては、19ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえ、ご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】

(0120 - 078 - 178) にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社
本　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA371VBRZ 10F－ CN ③